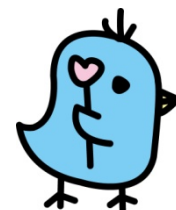


「株式会社フィールズ」の第三者評価事業



【第三者評価事業への経緯】

フィールズは、平成9年11月に情報誌「ぱど湘南版」（後に「ぱど県央版」も追加）を創刊し、藤沢、茅ヶ崎、鎌倉、逗子、大和、座間、海老名、綾瀬、厚木の地域に配布しております。

情報誌を発行して、地域の情報を通じて、人と街をつなぎ人と街を元気にすることをモットーに地域福祉に貢献できる企業を目指しています。

地域密着の情報誌を発行・配布する中で、読者より福祉の情報や研修を求める声があり、研修事業（「湘南ぱど生活塾」）を行いました。研修はホームヘルパー研修などの事業を行い、最近では独立行政法人雇用・能力開発機構や神奈川県からの委託職業訓練事業も行っております。

これらの研修を通して実習先の福祉施設より当事者以外の第三者による評価事業を勧められ、当社の目的にも合致するため神奈川県内の第三者評価事業に参画して現在に至っております。

福祉サービス第三者評価事業は、初めてのことであり高齢分野に特化して評価実績（高齢分野での実績は神奈川県内トップクラス）を上げてきました。

また、神奈川県における地域密着型サービス外部評価機関の認証も得て、評価実績を重ねてきました。最近では同一日に介護サービス情報の公表調査も可能となっております。

さらに、横浜市における指定管理者第三者評価の認証も得て、評価実績を上げるとともに評価機関連絡会の中心的役割も担っております。

当機関に登録する評価者・調査者も100名を超え、その専門性を向上するため各評価（福祉サービス、地域密着型サービス、指定管理者）の資格取得を支援し、また独自の研修により評価員のレベル向上にも努めてきました。

平成21年度より東京都の福祉サービス第三者評価機関の認証も得て、さらに福祉サービスの質の向上に貢献できるものと考えております。

【 沿革 】

資本金：46,000,000円

- 平成9年11月 情報誌「ばど湘南版」を創刊（後に県央版も創刊）
- 平成15年2月 「湘南ばど生活塾」研修事業を開始
- 平成17年2月 神奈川県福祉サービス第三者評価機関の認証 第6号
- 平成17年2月 横浜市福祉サービス第三者評価機関の指定 第5号
- 平成17年11月 認知症高齢者グループホーム外部評価機関の認定 1420051101
- 平成18年2月 横浜市指定管理者第三者評価機関の認定 18-01
- 平成18年8月 川崎市福祉サービス第三者評価手法の使用承諾
- 平成21年4月 神奈川県介護サービス情報の公表調査機関の指定
- 平成22年3月 東京都福祉サービス第三者評価機関の認証 09-193

【 フィールズの主な事業 】

①株式会社ばどのフランチャイジーとして、「ばど湘南版」を藤沢市、鎌倉市、逗子市、葉山町、茅ヶ崎市、寒川町に220,000部発行・配布。「ばど県央版」を大和市、座間市、海老名市、綾瀬市、厚木市に157,000部（合計377,000部）発行・配布。他にチラシ、定期刊行物の配布。

②研修事業（湘南ばど生活塾）

- ファイナンシャルプランナー資格取得対策講座
- 福祉住環境コーディネーター2，3級受験対策講座
- 神奈川県知事指定 訪問介護養成研修2級課程
- 厚生労働大臣指定 福祉用具専門相談員指定講座
- 独立行政法人 雇用・能力開発機構神奈川センター委託 訓練受託
- 神奈川県立産業技術短期大学校委託 介護福祉科

③第三者評価事業（別途）

③第三者評価事業（フィールズの実績）

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	累計
<i>(福祉サービス第三者評価：公表)</i>								
高齢分野	5	6	2	8	3	9	4	37
障害分野	0	0	0	1	0	0	13	14
児童分野	0	0	4	6	8	12	9	39
保護分野	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県外	0	0	0	0	0	2	3	5
計	5	6	6	15	11	21	29	93

地域密着型サービス 外部評価	2	76	137	151	164	171	179	880
情報公表調査	-	-	-	-	117	168	170	455
指定管理者第三者評価	-	9	25	17	4	4	2	61

④ 評価機関の理念、方針、特色等

<理念> 地域の中で一人ひとりが豊かに暮らせるように応援します。

<方針> 事業所がそれぞれに持つ特徴や独自性を理解して評価します。0評価は優れている点や期待される点に着目して総合的・客観的に行います。

<特色>

- ・評価のプロセス全体をサポートします。事前説明会や研修会などで、事業所が納得して評価できるようにします。
- ・評価は、利用者調査、自己評価、事業者（訪問）調査を総合して行います。
- ・評価調査者は、福祉サービス第三者評価のみでなく外部評価、公表調査、指定管理者評価なども担当して、評価の資質向上に努めた者が担当します。